

AMEDワークショップ

商業利用可能な他家細胞の安定供給の将来展望

－再生医療産業の活性化に向けて－

わが国では近年、再生医療等製品の開発及びその周辺産業が活発化していますが、さらなる発展のためには、国内におけるヒト細胞原料の安定的な供給の促進が必要となっています。

経済産業省及びAMEDでは、平成30年度から「国内医療機関からのヒト(同種)体性幹細胞原料の安定供給モデル事業」および「ヒト(同種)体性幹細胞原料の安定供給実現に向けた検討委員会」を立ち上げ、事業の検証やヒト細胞原料供給に係る法的・倫理的・社会的な課題に係る議論を重ねてまいりました。

このたび、上記モデル事業で蓄積された知見や検討委員会での議論を踏まえ、今後ヒト細胞原料の採取や仲介に携わることを目指す医療機関、学術研究機関及び企業等に広く活用されるよう、「ヒト(同種)細胞原料供給のガイドンス(初版)」を取りまとめました。

本ワークショップでは、ヒト細胞原料の安定供給に向けた各種施策や現状・課題・今後の期待、上記のガイドンス(初版)などについて情報共有を図るとともに、ヒト細胞原料を活用した再生医療に係る今後の期待や、引き続きの検討が必要な課題等についてご議論いただきます。本ワークショップへの皆様のご参加をお待ちいたしております。

開催概要

参加費
無料

開催日時

令和2年2月12日(水) 13:30~17:00 (13:00受付開始)

会場

■会場 : 機械振興会館 B2ホール
■住所 : 東京都港区芝公園3-5-8
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>
■アクセス:
日比谷線...神谷町駅 徒歩8分
三田線...御成門駅 徒歩8分
大江戸線...赤羽橋駅 徒歩10分
浅草線・大江戸線...大門駅 徒歩10分
山手線・京浜東北線...浜松町駅 徒歩15分
※神谷町駅より無料運行バスの送迎がございます。
<http://www.jspmi.or.jp/material/file/office/bus/bus.pdf>



参加費

無料

定員

150名 (事前申込制、先着順 ※満席になり次第、締め切ります)

申込

下記の入力フォームよりお申し込みください。
エントリーフォーム(三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)
<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nekf-lasemb-f822679db664cbe85b926ec793da7041>
《申込時必要事項》 事業者名、所在地、参加者氏名(部署名・役職)、連絡先
(注)ご利用のネットワークシステム等の設定によってはエントリーフォームの表示が崩れる場合があります。
その際は、事務局メールアドレス(saiseiry@murc.jp)あてに、ご登録者の①ご氏名、②ご所属先、③役職、④連絡先(メール、電話)をお送りください。



申込期間

令和2年2月10日(月)17:00まで

ご参加の際の 注意事項

◎会場内では写真撮影、ビデオ撮影、録音を禁止します。 / ◎会場では、記録等のため写真・動画を撮影します。予めご了承ください。 / ◎個人情報保護は三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「個人情報保護方針」に基づき取り扱います。

主催

経済産業省、国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED)
(受託事業者)三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

お問い合わせ先

ワークショップ事務局 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社) 担当:丹羽、和田、村井、外石、上野
〒105-8501東京都港区虎ノ門5-11-2 Tel:03-6733-1286 (祝日を除く月~金の10:00-12:00、13:00-16:30)
電子メール: saiseiry@murc.jp

(裏面をご覧ください)

プログラム

13:30～13:35 開会挨拶 経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課長 田中 哲也

第一部 国内医療機関からのヒト(同種)体性幹細胞原料の安定供給モデル事業について

13:35～14:30 国内医療機関からのヒト(同種)体性幹細胞原料の安定供給モデル事業の全体概要
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 戦略推進部 再生医療研究課長 小野山 吾郎

【各モデル事業の紹介】

『周産期付属物由来細胞の安定供給モデルの構築』

代表機関: 東京大学

『琉球大学を起点としたヒト(同種)体性幹細胞原料の安定供給システムの構築』

代表機関: 琉球大学

『同種細胞を用いた再生医療のための産業利用を目的としたヒト細胞及び組織の安定供給の実証』

代表機関: 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

『商業利用に対応した再生医療の産業化に向けたヒト間葉系幹細胞の安定供給事業のモデル構築と事業化に向けた体制の構築』

代表機関: 国立成育医療研究センター

第二部 ヒト(同種)細胞原料供給のガイダンスと今後の期待について

14:30～14:50 「ヒト細胞原料の安定供給実現に向けた検討委員会」での取り組みのご紹介

東京医科歯科大学 大学院 発生発達病態学分野 教授

森尾 友宏

14:50～15:00 「ヒト(同種)細胞原料供給のガイダンス」について

経済産業省 商務・サービスグループ 生物化学産業課長

田中 哲也

15:00～15:20 臨床現場からみたヒト細胞原料の利用について

国立成育医療研究センター 再生医療センター センター長

梅澤 明弘

15:20～15:40 産業界からみたヒト細胞原料の利用に対する期待

一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム 代表理事会長

畠 賢一郎

15:40～16:55 パネルディスカッション「ヒト細胞原料の安定供給に向けた課題と今後の期待」
上記第一部・第二部の講演者等で、パネルディスカッションを実施いたします。

16:55～17:00 閉会